

生涯にわたつて安心を得る 冠婚葬祭互助会を知ろう

家族や自分自身の葬儀を考えたときに、日に対する多くの多い「冠婚葬祭互助会」。宮城県で長年にわたり地域に根差した互助会を運営する、あいあーるの担当者に話を伺いました。

人生の大切な節目に備える仕組み

誕生からお別れまで トータルサポート

わずかな掛金で 確かなサービスを

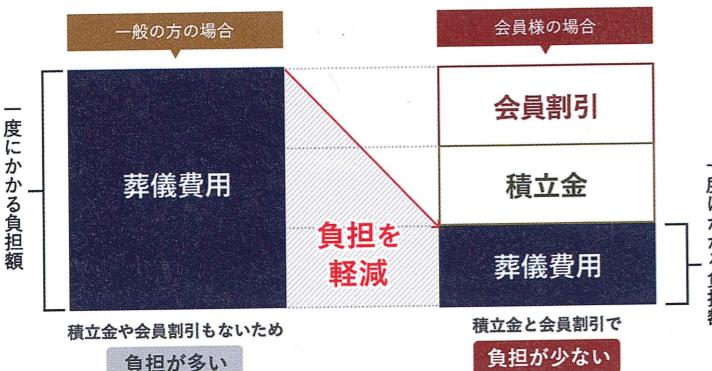


今回お話を伺った、あいあーる管理部門次長・横山英樹さん。互助会について「葬儀のためだけでなく、ご家族の慶事を予算等の心配なく安心して迎えるための備え」と捉えるとよいかもしれませんね」と話す。

終戦後の物資不足を背景に、相互扶助の精神から生まれた冠婚葬祭互助会は、毎月少額の掛金を積み立てることで会員となり、冠婚葬祭の儀式に対する備えができるという非常に合理的な仕組みです。会員から預かった前受金を、結婚式場・葬祭会館の建設・維持や儀式に必要な備品に充てることで、会員がより安価で上質なサービスを利用できるように考えられています。現在は経済産業省の許可事業として消費者の信頼と安心を得ることで、全国的に広く浸透しています。

冠婚葬祭互助会はその呼称から、利用用途が婚礼・葬儀に限定されると思われるがちですが、実際には多岐にわたっています。誕生日や七五三、入学卒業、成人式、結婚記念日や長寿祝など、人生の節目の様々な儀礼にも利用できるのが特徴。「例えばお子さんの成人式やお孫さんの七五三、入学卒業など、ご自身の葬儀以外にも、人生においてまとまつた費用が必要となる通過儀礼はいくつかあります。それに伴う衣装やヘアメイク、写真撮影やお料理にもご利用いただけるプランをご用意することで、誕生からお別れまで、ご家族を含めた人生をトータルでサポートするお付き合いをさせていただきます」と話すのは、宮城県で長年冠婚葬祭互助会業を営むあいあーる管理部門の横山さん。全国各地には200以上の冠婚葬祭互助会があり、ほぼ同じ仕組みで運営されています。そのほとんどが全日本冠婚葬祭互助協会に加盟しているため、契約途中で同協会に加盟している別の互助会へ移籍することも可能。仕事の都合等で遠方への転居後も、安心して同等のサービスを受けることができるような仕組みとなっています。

冠婚葬祭互助会の、いざという時に備えるという考え方には、貯蓄や保険とも似ていますが、異なるのは積み立てた金額を現金ではなくサービスで受け取るという点。冠婚葬祭が生じた時に互助会が用意している式場や設備を会員価格で使用でき、精算時には積立金を差し引いた金額が請求されます。しかも月々の掛金は低廉。あいあーるの場合は1口2000円から、最大3口まで加入することができます。支払い回数は60回なので積立期間は5年間。経済的負担を抑えながら、無理せず冠婚葬祭に必要となる資金の一部を備えることができます。物価が変動してもサービス内容は一生涯保障され、前述の通り利用用途が限られないので、加入のタイミングは人それぞれ。「いざというときに家族が困らないようにと、ご自身の備えとしてご加入いただく60代以上の方が多くなっています。終活の一環として親子で事前相談にいらっしゃる方も多く、親御さんのためにとご加入を検討される40~50代の方も増えています。ご婚礼後に七五三や成人式などのお子様の成長に伴う慶事に備えることもできます。いずれにしても、



葬儀に対してのご意向や資金について、ご家族で話し合っていくことが大切になります」

地域に根差した 冠婚葬祭互助会「あいあーる」

あいあーるは、昭和36年に前身である仙台新生生活協会を設立。以来60年にわたり仙台市及び近郊にて、地域密着型の冠婚葬祭互助会として婚礼累計34763組、葬祭累計80725件の実績(2021年6月現在)を積み上げてきました。「地元の宗教者とのつながりもありますし、地域の風習も熟知しています。地元で60年積み重ねてきた

経験に基づく上質なサービスを提供できることが、当社の強みです」と横山さん。葬儀のときだけではなく、家族の人生に寄り添うサービスの実績もどんどん増えています。「あいあーるの親子は、情報誌で見つけたと言つて二人で結婚式の式場を(あいあーるグループの)『パレスへいあん』に決めてきたそうなんです。その話を報告したらお相手のご両親も同じく『パレスへいあん』式を挙げられていました。両家の距離が一気に縮まったというお話を聞いたこともあります」という事例も。祖父母の代も含めて、「親子三代」で『パレスへいあん』式を挙げたということでも珍しくなくなってきたといふそうです。

「あいあーる」は 3つのプランで充実のサポート

あいあーるに用意されているのは3つのプラン。月々の掛金1口2000円で支払い回数60回、満期額12万円の「あいりつしゅ12」、それを2口にした場合は満期額24万円の「あいりつしゅ24」、3口にした場合は満期額36万円の「あいりつしゅ36」となります。婚礼・葬儀とも積立金額に応じて利用できるサービスは異なりますが、葬儀の場合は祭壇や寝棺、納棺用品の準備、死じ届提出・埋火葬手続きの奉仕代行等、逝去後から納棺、通夜、火葬、葬儀、納骨までの一連の流れをトータルでサポート。プランに応じた会場使用料が、サービスによる会員特典もあります。また相続に関する無料相談や、『平安サプライ』でのレンタル衣装割引、『パレスへいあん』でのレンタル衣装割引、

終活のスタートとして まずは気軽に相談を

自分らしい葬儀や残された家族のための相続問題など、以前よりは前向きに捉えられるようになってきた終活ですが、いざ家族間で話し合うとなると身構えてしまうことが多いのも事実。その点、自分自身だけでなく、家族のための安心材料になる冠婚葬祭互助会は、話のきっかけのひとつにもなるはずです。あいあーるのセレモニル各会館では、随時問い合わせを受け付けています。軽に相談が可能。冠婚葬祭のプロが、旅立つ側も見送る側も心穏やかな最期を迎えるよう丁寧にサポートしてくれます。

『スタジオフォープラス』での撮影割引、仙台市を中心に140店舗以上ある「あいあーる加盟店」で各種割引等のサービスが受けられるなど、会員特典も充実しています。さらに近年は新しいサービスもスタート。「お墓参りの代行や庭の手入れ、引っ越しに伴う家財の処分等、会員様の生活の困りごとをお手伝いさせていただく取り組みを始めました。私どもで対応できない場合は専門業者をご紹介するなど、地域密着60年の歴史と経験が活きています」と横山さん。加入してから、慶弔行事だけでなく日々の暮らしの中で「困りごと」を通して会員とのつながりを大切にすることで、いざという時に頼れる存在となっています。



お問合せ、資料請求などは **あいあーる 0120-727-838** (平日9:00~17:30)